



報道関係者の皆様へ お知らせ

平成 24 年 11 月 30 日午前 10 時
独立行政法人 放射線医学総合研究所

NIRS テクノフェア 2012

～放射線科学の新たな展開のために～

独立行政法人 放射線医学総合研究所（理事長：米倉義晴、以下、放医研）は、NIRSテクノフェアを12月6日、午後1時30分より放医研講堂で開催します。

本イベントは、「放射線科学の新たな展開のために」をサブテーマとして、各機関の技術者や研究者が携わっている技術や研究に関する実験機器や装置を展示して、展示者と参加者相互の情報交換によりコラボレーションを推進するために行います。

今回は、放医研や千葉県内の大学、研究所等から、「昨年の東京電力福島第一原子力発電所事故を踏まえた放射線防護に関する研究開発」を中心に展示内容を選定しています。また、例年通り、それ以外の「放射線の医科学利用とその周辺技術に関する研究開発」に関する展示内容も紹介しております。具体的には東電福島原発事故での経験を反映した支援車・大型救急車・検査測定車の展示、福島汚染事業に資するホットスポット検出器の展示、信頼性のあるデータを提供するための食品関連事業者向け放射性物質測定の実務者研修会・技能試験・個人認証等、25件が出展されます。

このテクノフェアについて、取材をご希望される方は、整理の都合上、添付の「取材を希望される皆様へのお願い」をお読みの上、12月4日16時までにFAXでご登録ください。

(参考資料)

【NIRS テクノフェア 2012 のご案内】

1) 展示会サブテーマ

『 放射線科学の新たな展開のために 』

2) 日 時：平成 24 年 12 月 6 日（木）13:30～16:30

3) 場 所：放射線医学総合研究所 講堂
(千葉県稲毛区穴川 4-9-1)

4) 展示者：(独)放射線医学総合研究所、千葉大学、千葉工業大学、
京都大学原子炉実験所、(財)日本分析センター

5) 展示数：25 テーマ

詳細は

<http://www.nirs.go.jp/information/event/2012/techno2012/index.html>

で御確認いただけます。

※その他、一般来場者向けに放医研の施設・装置（緊急被ばく医療施設、重粒子線がん治療装置、PIXE・マイクロビーム施設、分子イメージング関連施設）の見学ツアーも行います

取材を希望される皆様へのお願い

- 会場内では報道関係者である事がわかりますように各社の腕章を必ずご着用ください。
- 開場時間（13：30）までは会場内には入場できません。あらかじめご了承ください。
- 各出展者ブース内で展示品の撮影（写真・VTR）、出展者へのインタビュー取材をされる際は、その都度、直接、各出展者に了解を受けていただきますようお願いいたします。
- ※受付周辺、会場全景などに関しては自由に撮影していただいて結構です。

報道関係の皆様には、あらかじめ上記の各点をあらかじめご了承くださいませようようお願い申し上げます。

- なお、ご取材をご希望の場合は、広報課へ 12月4日16時までに FAX (043-206-4062) でご登録ください。

- FAX には、会社名、取材責任者氏名、取材ご希望時間、来所人数、連絡先（FAX 番号の他、可能な限り携帯電話、E-mail アドレスもご記入ください）、中継車の有無をご明記願います。ご取材方法の詳細につきましては、放医研から連絡させていただきます。なお、取材の時間等については、調整させて頂く場合がありますので、予めご了解ください。

- ・放医研正門守衛所で入構手続後、講堂で受付をお願い致します。受付にて名刺を頂戴いたしますので必ずご持参してください。
- ・報道関係者である事がわかりますように各社の腕章を必ず着用してください。
- ・取材に際しましては、担当者の指示に従って下さるようお願い致します。
- ・都合によりスケジュールの変更、取材を中止していただく可能性があります。予め、ご了承ください。

NIRS テクノフェア 2012 登録一覧

(昨年の東電福島原発事故を踏まえた放射線防護に関する研究開発)

NO	展示内容	代表者
1	セシウムやストロンチウムを高速で除去する吸着繊維の開発	斎藤 恭一 (千葉大学大学院 工学研究科 共生応用化学コース)
2	環境水中放射性セシウムの選択性吸着ディスクを用いたモニタリング方法に関する研究	亀田 豊 (千葉工業大学)
3	3 機関共同事業の食品関連事業者向け放射性物質測定の実務者研修会・技能試験・個人認証	太田 智子 (財)日本分析センター)
4	放射線蛍光プラスチックの性能評価	山田 辰矢 (京都大学原子炉実験所)
5	放射線蛍光素子の特性	Philip Nguyen (京都大学原子炉実験所)
6	新しい放射線蛍光素子の開発	横塚 貴之 (京都大学原子炉実験所)
7	ホットスポット検出器の開発	白川 芳幸 (独)放射線医学総合研究所 研究基盤センター 研究基盤技術部)
8	ラジプローブシステム	宮後 法博 (独)放射線医学総合研究所 研究基盤センター 安全・施設部 安全計画課)
9	緊急被ばく医療体制の強化の新型車両 (3 台)	宮後 法博 (独)放射線医学総合研究所 研究基盤センター 安全・施設部 安全計画課)

(放射線の医科学利用とその周辺技術に関する研究開発)

NO	展示内容	代表者
10	携帯無線端末による体内植込み型心臓ペースメーカーに対する EMI 評価	齊藤 一幸 (千葉大学 フロンティアメディカル工学研究開発センター)
11	MRI を用いた生体組織粘弾性分布測定法 (MR Elastography) の開発	菅 幹生 (千葉大学)
12	術中画像診断装置を活用した精密手術誘導技術	中村 亮一 (千葉大学大学院 工学研究科 人工システム科学専攻 メディカルシステムコース)
13	超音波による肝臓およびリンパ節の組織性状診断法	山口 匡 (千葉大学 フロンティアメディカル工学研究開発センター)
14	宇宙や放射線治療場における放射線計測技術の開発研究	小平 聡 (独)放射線医学総合研究所 研究基盤センター 研究基盤技術部 放射線計測

		技術開発課)
15	低 LET 陽子線による汎用照射場	北村 尚 ((独)放射線医学総合研究所 研究基盤センター 研究基盤技術部 放射線計測技術開発課)
16	放医研における動物実験のサポート体制	鬼頭 靖司 ((独)放射線医学総合研究所 研究基盤センター 研究基盤技術部 生物研究推進課)
17	網羅的遺伝子発現プロフィール (HiCEP) 法におけるデータベースおよび自動反応装置開発	荒木 良子 ((独)放射線医学総合研究所 研究基盤センター 研究基盤技術部 生物研究推進課 遺伝子・細胞情報研究室)
18	HIMAC facility	佐藤 眞二 ((独)放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター 物理工学部)
19	NIRS サイクロトロンの利用および改良開発	北條 悟 ((独)放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター 物理工学部)
20	生きたまま、がん内部の血管を見る ～MRI 造影用の高感度ナノ粒子「ガドリゾーム」による高解像度がん血管イメージング	青木 伊知男 ((独)放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター 分子病態イメージング研究プログラム 複合分子イメージング研究チーム)
21	TSP0-PET による脂肪肝画像診断法の開発及び発生機序の解明に関する研究	謝 琳 ((独)放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター 分子認識研究プログラム 分子プローブ開発チーム)
22	金属核種の遠隔製造用ターゲットボックスの開発	鈴木 寿 ((独)放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター 分子認識研究プログラム PET 薬剤製造開発チーム)
23	『抗不安薬のスクリーニング方法及び効果評価法』	大西 新 ((独)放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター分子神経イメージング研究プログラム 神経情報チーム)
24	細胞核極局所への DNA 損傷誘導と修復プロセスのライブセルイメージングと応用 ーヒト DNA 修復蛋白質が損傷 DNA を修復するために損傷部に集積する様子ー	小池 学 ((独)放射線医学総合研究所 放射線防護研究センターリスク低減化研究プログラム)
25	実験動物メダカの基盤的技術	丸山 耕一 ((独)放射線医学総合研究所 福島復興支援本部 環境動態・影響プロジェクト)